

スーパーグローバル大学（SGU）創成支援事業のロジックモデル（明治大学）

背景

- グローバル化の進展によって、あらゆる情報が瞬時に世界に伝わり、政治、経済、文化などに大きな影響が及ぶ時代
- 直面する深刻な課題を解決すると同時に明るい未来を展望しそこに到達する道筋が切実に求められている

大学の国際化と教育力の強化などが学生の能力向上に波及

アクティビティ

アウトプット

国際関連

派遣・受入プログラム開発・運営
海外大学との協議
シラバス英語化
外国人研究者招聘
英語力強化プログラム実施
奨学金・助成金充実
混住型学生宿舍拡充
海外拠点の機能充実
国際認証評価
国際FD研修
外国語による情報発信

外国人留学生の増大
海外留学経験者の増大
協定校の増大
支援体制の充実
外国語による授業科目の増大
英語学位コース、共同学位コース拡充
研究者間の交流促進
外国語基準達成者の増加（学生）

教育関連

教育制度の見直し
教育力向上のための検討・実施
新たな入試制度検討

新たな時間割と柔軟な学事暦の導入
アクティブ・ラーニングの促進
科目ナンバリングの導入
TOEFL等外部試験利用入試の導入

ガバナンス関連

各種システム開発・改修
職員語学研修
外部評価

IRシステムの充実
外国語基準達成者の増加（職員）
有識者からのアドバイス

初期アウトカム

主体的学びを支える教育システムの構築

自ら学ぶ意欲に対する機会の提供
モビリティとダイバーシティの加速

主体的学びを確立する教育力の強化

主体的学びを支える教育方法の確立
アクティブ・ラーニングの実施を増やし新たな学びの可能性を創出
世界に飛び出す100の国際プログラム
学生の希望に応じて学べるプログラムを充実させ学生の半数が卒業までに留学することを目指す
学生による学生支援制度の構築
学生同士の学び合い（ピア・ラーニング）により主体的学びを促進

グローバルキャンパス化

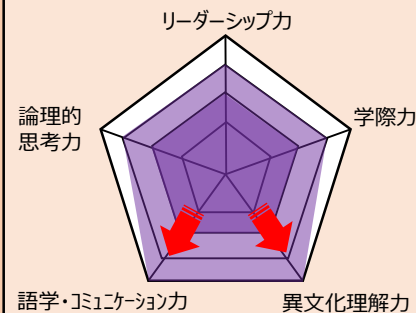
国際ネットワークの構築
教育研究ネットワークを強化し世界中で学ぶ豊富な選択肢（協定校）を拡充
国内での国際体験空間の形成
留学生の受け入れ数は年間4,000人を目指し学内すべてが国際体験空間へと変化
研究拠点を活かした教育の高度化
先端研究を活発化させるとともに教育内容を高度化

国際通用性の高い拠点大学化

教育の質向上と大学運営の高度化

中・長期アウトカム

未来開拓力の向上



未来開拓力に優れた人材を育成

本構想においては、特にグローバルに活躍できる「語学・コミュニケーション力」と「異文化理解力」の強化を目標としており、その他の能力要素は各学部・大学院教育の充実にによって向上

インパクト

主体的に学び、考え、行動し、多様な価値観の中で新たな未来を切り拓くグローバル人材を社会に送り出す

グローバル化によって価値観が多様化した世界で、新しい価値を創造し、環境、貧困、人権擁護など世界規模課題に対しても地域の持つ歴史や文化に対する深い洞察を基礎に協働して問題を解決

グローバル化を牽引するモデル大学として
他大学に波及

SGU予算

物品費 広報グッズ
人件費 特任教員、コーディネーター等
謝金 外部講師講義・講演等
旅費 協議・引率、募集活動等
その他 翻訳、パンフレット、広報、業務委託等

その他予算

外国留学助成金、外国人留学生奨励金
研究交流招聘旅費
専任教職員等人件費